

ふるさと納税

昨年7月から受け付けを始めたふるさと納税。平成20年12月末までに53人から約346万円の寄付をいただきました。寄付をしていただきました皆さん、ありがとうございました。

346万円の寄付

ありがとうございました



郵便振替用紙も付いた総社市のふるさと納税のチラシ

皆さんの思いを、ふるさと納税という寄付金の形で、総社市を応援してください。

総社市では、寄付金の使用目的ごとに、▼ふるさとへの父母・子育て応援団 ▼鬼ノ城・吉備文化応援団 ▼水とみどりの応援団

ふるさと納税とは、出身地や応援したい県、市区町村に対して行う寄付のことです。

「ふるさと総社応援団」として、「ふるさと総社を良くしたい」「ふるさと総社を応援したい」という

援団 ▼ふるさとなんでも応援団の4つのメニューを用意し、寄付を受け付けています。広く周知するために、郵便振替用紙付のチラシ(上の写真)を作成し、PRに取り組んでいます。

寄付金の使途や運用状況も、広報紙やホームページ上で、前年度分を報告します。これまでにいただいた寄付金については、現在平成21年度の予算編成のなかで使途や運用を検討しています。

ふるさと納税は、寄付額に応じて、所得税と住民税が軽減(控除)される制度です。寄付をした県、市区町村の発行する領収証書(受領書)を持って確定申告をすると、寄付額から5000円を差し引いた額を基に、所得税と住民税から差し引きます。ただし、個人住民税所得割額のおおむね1割が限度となります。

問い合わせ 課税課(フリーダイヤル0120-263-108)

ふるさと納税をされた人

相馬進(栃木県那須塩原市)、斉藤真(世田谷区)、斉藤真美(世田谷区)、小池青暁(練馬区)、松尾道彦(横浜市)、川上啓二(千葉県市川市)、國府誠(大阪府吹田市)、伴光正(大阪府枚方市)、秋山昇(倉敷市)、長原勲(玉野市)、宇野悟(倉敷市)、田中隆(倉敷市)、佐野功(倉敷市)、西村達郎(倉敷市)、須増智弘(倉敷市)、田邊昭(中央二丁目)、中島清文(北溝手)、渡邊勝繁(清音柿木)、秋田皓二(岡山市) [敬称略]

ふるさと納税をされた人で、広報紙やホームページ上で氏名や住所の公表を希望する人のみ掲載。

世界を舞台に活躍

北京オリンピック出場
ダンスで世界一に
女子野球で世界一に

清水聡さん(種井)
総社南高校ダンス部
原田のどかさん(泉)

勝。さらに、世界大会に参加した400を超える高校生チームのなかで、ダンスの振り付けが最も素晴らしいチームに与えられるコレオグラフィー賞にも輝きました。同部は、今年もこの大会に出場します。

日本の初優勝に貢献

8月24日から29日まで、松山市で開かれた女子野球ワールドカップの日本代表として原田のどか選手(泉)が選ばれました。ワールドカップには、日本をはじめ、カナダ、アメリカ、韓国など8か国が参加。日本は予選リーグも含め6戦全勝で初優勝しました。

原田さんは、1番ライトで全試合に先発出場。アメリカ戦では決勝点となった勝ち越しタイムリーヒットを打つなど、初優勝に貢献しました。外野手として大会のベストナインにも選ばれました。



清水聡選手

共同通信社提供



総社南校ダンス部

原田のどか選手

©全日本アマチュア野球連盟提供

北京オリンピックピック出場
ボクシング・フェザー級
ボクシング・フェザー級の清水聡選手(種井)は、昨年2月にタイで開かれたアジア一次予選で、カザフスタンの選手に勝ち、決勝に進出した時点で北京行きの切符を手に入れました。

コレオグラフィー賞獲得

3月28日・29日の両日、アメリカのカリフォルニア州で開かれたミスダンスドリルチームインターナショナルinUSA2008で、総社南高校ダンス部は、57チームが出場したヒップホップ部門で優